



# 食育だより

R5.1月号

上戸祭小学校

空気が冷たく乾燥し、感染症の流行が心配な季節になりました。

厳しい寒さに負けず健康を保てるように、バランスのよい食事を心がけましょう。

## 全国学校給食週間 (1月24日～30日)

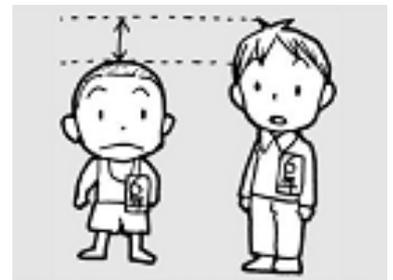
明治22年に始まった給食は、戦争中に一時中断していましたが、ララ（アメリカの民間団体）からの援助を受けて昭和21年12月24日に再開されました。

この日を記念して「学校給食感謝の日」と定められていましたが、その後、冬休みと重ならない1月24日から30日を「全国学校給食週間」とし、給食についての理解や関心を深める週間となりました。



昭和20年ごろの日本は、戦争が終わったばかりで食べ物不足、みんなおなかをすかせていました。

日本の子どもの様子を見て、アメリカから脱脂粉乳などが送られ給食を始めることになりました。



そのころの小学6年生は、今の4年生くらいの体の大きさでした。



## とちぎの食材を食べよう！

23日～27日の給食では、栃木県産の食材をたくさん使ったメニューが登場します。

25日には、星が丘中学校の3年生が「目指せ完食！栃木の名物をもりもり食べよう！」というテーマで考えてくれたメニューの提供を予定しています。

地元の新鮮な食材を知り、生産者の方に感謝しながら、味わって食べてくださいね！

